



むつざわ

議会だより

第180号

2024年(令和6年)

5.15



【3月 令和6年第1回議会定例会】

予算概要	2～3	議案	10～11
総括質疑	4～6	議員別表決結果一覧	12
討論・条例の制定・補正予算・議決など	7～8	一般質問	13～15
委員会報告	9	議会活動日誌・編集後記など	16



議会ホームページ

発行／睦沢町議会 編集／睦沢町議会だより編集特別委員会
〒299-4492 千葉県長生郡睦沢町下之郷1650-1 ☎0475-44-2510
<https://www.town.mutsuzawa.chiba.jp/kurashi/gikai>



議会中継

第一回議会定例会

・ 一般会計予算前年度とほぼ
同額の37億4百万円

令和6年第1回議会定例会が、3月1日から8日までの8日間を会期として開催されました。

一般会計ほか、3特別会計予算、1企業会計は、予算審査特別委員会を設置し、審査を付託しました。提出された議案21件・発議案2件は、原案のとおり可決されました。

一般質問は6名の議員が行い、町政の課題を問いました。

一般会計歳出等の主な内容

指摘要望事項への対応

決算審査特別委員会の指摘要望事項に以下のとおり取り組む。

①徴収事務において、新規滞納者の発生防止の重要性から、初期滞納者に対し早期の催告を行い、自主納付を促すとともに口座振替の利用を進め、なお未納が続

く場合には、徴収強化のためめさらなる催告や生活状況の確認などを行い、法令に基づいた滞納処分を実施し、未納者の抑制を図る。

自主財源の確保として、ふるさと納税について前年度は納税者へのPRを強化したことやポータルサイトの追加などにより、寄付件数及び金額を伸ばすことが

できたので、本年度も創意工夫によるPRの強化を図り、目標とした8千万円を目指す。

②住民の安全と農業を守るための有害鳥獣捕獲実績向上のため、狩猟免許取得にかかる助成額の見直しを行い、新たな免許取得者の確保に努めるとともに、猟友会と連携した育成指導や制度の見直しを進め、持続可能な体制整備に努める。

③防災力の向上は自治体として急務であることから、引き続き防災アプリへの移行に向けての周知を行うとともに、個別受信機の故障に対処する対応を継続する。

④保険税について、税率を改正したなか、不足する財源は一般会計からの法定外繰入が必要となり被保険者以外の方に負担を求めるため、早期に解消・削減を図るべきと考える。

しかし、早急な解消・削減は、被保険者の保険税負担の急激な増加につながるため、実情を十分に勘案しながら計画的に行う。

特別会計

国民健康保険特別会計

10億1,406万円

前年度比8,623万円の減額(7.84%減)
被保険者が年々減少しており、依然として1人当たりの医療費が高額となっている。
町民一人一人が健康であることが医療費の引き下げにつながることから特定健康診査等の保険事業の実施とあわせ、被保険者の健康づくりへの意識高揚に努める。

介護保険特別会計

8億3,319万円

前年度比362万円の増額(0.43%増)
サービスが必要となった際の介護給付や予防給付等、多様なサービスを展開することにより住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるような、地域支援事業の現状分析を行いながら、充実させていく。

後期高齢者医療特別会計

1億3,487万円

前年度比709万円の増額(5.55%増)
健康診査、健康教育と併せて、介護保険の地域支援事業や、国民健康保険の保険事業などと一体的に取り組む。

企業会計

下水道事業会計

1億1,122万円

農業集落排水施設及び合併処理浄化槽の維持管理及び新規合併処理浄化槽設置工事費など生活環境の改善と公衆衛生の向上に努める。

町の財政状況

財政の健全化を示す健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準を下回り、数字的には健全財政を堅持している。

しかし、各施設の老朽化への対応や、学校建設のための計画的な積み立てが必要である。また、特別会計への繰出金についても増加傾向にあり、依然として厳しい財政状況が続く。

一般会計

第2期総合戦略の実現

①健康―暮らしや交流が健康につながる町づくり

みどりの広場を子どもから高齢者までが自由に使える公園とすることで、多くの人々が健康に取り組める環境や交流の機会をつくり、町民の健康な暮らしの実現を目指す。またオープンニングイベントを通じてみどりの広場の様々な活用方法の周知を図る。

気候変動適応法の改正による熱中症対策強化の方針が示され、熱中症特別警戒

情報を法定化するとともに、

発表期間中における暑熱から避暑するための施設（クーリングシェルター）の一般開放が位置づけられた。冷房設備を有する施設として、まずは「道の駅むつざわ つどいの郷」を指定暑

熱避難施設に指定することで、官民一体による熱中症対策を推進していく。

健康教育としては、スマホアプリを活用して、日々の活動量をデータ化し確認できるタイムリーな健康づくりを推進する。

また、「減塩むつざわリーフレット」の作成や各種教室・保険指導において減塩に関する活動を展開し、疾病の予防や健康の保持増進に努める。

②子育て・教育―健康な成長の循環を生み出すまちづくり

日常的に利用できる子ども遊び場の不足が問題となっていたことから、みどりの広場を活用し、安心して遊ぶことができる環境づくり、子どもの健やかな成長

長を支援する。

教育委員会では、第2期睦沢町教育大綱や第2期睦沢町教育振興基本計画が最終年度となることから、今までの成果の検証を行うとともに、来期に向けた計画を策定する。

また、児童・生徒の学習環境の充実を図るため小・中学校において特別教室（理科室）の空調整備の整備を実施するとともに、デジタル教材としてスマイルネクストを導入した。

中学校海外交流事業では、海外研修やホームステイを受け入れ、国際理解教育の推進を図る。

こども園では、使用済みおむつについて、今年度から行政側で処理を行う。

③しごと―まちのポテンシャルを生かした多様な働き方・まちとの関わり方の創出

インターネットやSNS等での、町の魅力や暮らしに関する情報を様々な切り口から発信し、町を応援してもらえるような関係人口の創出につなげる。

むつざわスマートウェル

ネスタウン・道の駅つどいの郷では、官民連携による健康をはじめ産業、防災、観光等の様々な分野を推進することで、町の活力の維持向上に努める。

持続的な産業を推進するため、国からの物価高騰対応重点支援地方臨時交付金を活用した、肥料等物価高騰対策支援金及びエネルギー価格高騰緊急対策支援金により、農業者や商工業者の負担軽減を図る。

引き続き企業誘致を推進するとともに、農・商・工の連携等による地域経済の循環、雇用の拡大に努める。

④くらし―町民の豊かな暮らしを支える基盤づくり

人口減少対策として、若者・子育て世代の移住・定住の受け皿となる若者定住型分譲地（川島グリーントウン）の分譲を開始し若者の町外への転出を防ぐとともに、若い転入者を呼び込むことで、町の活性化につなげる。

町道上市場関戸線通学路について、児童・生徒の安

全を確保するため、歩道整備と併せた道路改良工事を

実施する。また、橋梁長寿命化計画に基づく橋梁維持工事や、河川改修計画に合わせた橋梁架け替え工事の設計に着手し、安全・安心な生活環境の整備に努める。

社会全体で高齢化が進むなかで、共同作業による町道や河川の維持管理が困難となっておりことから、ラジコン草刈り機を購入し、各区へ貸し出すことで作業効率の向上を図る。

防災教育の一環として、昨年度から実施している親子防災キャンプへの支援を行う。

国のデジタルDX施策の一環として、令和7年度までに全ての市町村がガバメントクラウドを使用した標準システムを導入して、利用できるようになることが義務化されていることから、住民基本台帳などの基幹業務システムを、国が示す標準仕様に適合したシステムへと移行するための継続費を設定した。

一般会計

議員 道の駅をクーリングシエルターとすることですが、瑞沢地区や他地区でも候補地はありますか。区民センター、集会所は活用できませんか。

健康保険課長 熱中症対策として4月より冷房等を設置した場所を提供することになります。Kitみずさわ等の施設については空調費用の負担もあることから管理者と相談させていただきます。

区民センター等に関しては、各地区で民生委員、また区長を通じて、各地区で必要となるようであれば、自主的に区民センターを開放していただけるような方法が取れば良いと考えております。

議員 農・商・工の連携により循環・雇用の拡大に努めるとは具体的にどんなことですか。

産業建設課長 連携については産業振興推進会議のなかで実現に向けて地域経済の循環、雇用の拡大を図ってまいります。

議員 町がラジコン草刈り機を購入し、各区へ貸し出すとのことですが、その草刈り機を使い、県が管理する河川の草刈り作業をすることに問題ありませんか。産業建設課長 県の管理する河川でも利用できるよう要綱を定めたいと思います。

議員 予算編成にあたり町長はどういうことを大事にしたのかその姿勢を伺います。

町長 町の風土がしっかり保たれるよう十分配慮したなかで予算編成しています。議員 川島グリーンタウンの分譲計画について、ごども園・放課後児童クラブに入れられないことや、睦沢町で定住していただける条件についてどのように環境整備を進めるのですか。

町長 子どもの人口減少が予想されるなかで、今の数を維持、子どもたちが減る下り坂を、少し緩やかにするために、若者定住施策はしなければいけないという判断です。

福祉課長 入園できていないお子さんに関しては、管外委託の利用を進めているところですか。

議員 行政デジタル化、マイナンバーカードをめぐるひもづけの誤り、個人情報の流出の問題、職員の負担増など、どのように考えていますか。

総務課長 個人情報の流出等は本町では起きていません。医療機関も含めて運用が完全に始まったわけではありませんが、万が一の場合には国の手順に沿って迅速に対応してまいります。

職員への負担増に関しては働き方改革というところで、業務の改善等をしていきたいと思っております。

議員 枠配分方式だと、柔軟な思い切った施策が出しにくいと思いますが再考してもよいのでは。町長 枠配分方式により、各課で今までやってきた事業が本当に町民のためになる事業なのか見直すいい機会になったと思っております。新しく町民のため取り

組みたいという事業や、枠配分から飛び出る部分に関しては、協議をしたなかで配分をするというやり方をしておりますので、新しいことができなくなるとは考えておりません。

議員 スマートウェルネスタウン・道の駅・つどいの郷ですが、官民連携による健康をはじめ産業・防災・観光等の様々な分野を推進することで町の活力の維持・向上に努めるとはなにをどう推進するのか教えてください。

企画財政課長 健康支援としては、健康フェスタで健康アプリむつざわさん歩のポイント付与、ポイントの抽選会の景品の提供、イベント・教室の実施、温浴施設では入浴券のプレゼントなど、今後もPRをしていきたいと思っております。

また、子育て支援では、道の駅のつどいの寺子屋を、6年度も実施したいと思っております。



道の駅むつざわ つどいの郷



川島グリーンタウン

総 括 質 疑



操法訓練



議員 災害対策、関連団体との連携による自主防災組織の育成に努めてまいりますとありますが、自主防災組織の活動の内容には本当に大変な差があります。それをどう縮めていくのか、どう育成に努めていくのか、お聞かせください。

総務課長 体制が整っていないところ、具体的な体制がまだ取れていないところとあり、全体の底上げが必要だなと感じております。

民生委員、自主防災組織の中心になる区長、また災害対策コーディネーターの各代表と、担当課が集まり、これまでの課題も含め災害の避難に当たって支援を要する方々の個別避難計画を策定してまいります。

議員 現在、防災無線は、A-1の音声になっていますが、建物火災や緊急時の放送では消防団や町民に、いち早く緊張感を持って行動に移してもらいたいのので、役場職員の声を使って放送ができませんか。

町長 地震など予期せぬものに関しては、防災担当と話していますが、これからも検討するところはあると思います。生配信できるところはしっかり対応しているところと思っています。

議員 専門職の不足により行政サービスの低下が懸念されるような分野・事業はありますか。

副町長 保育士など正職員マイナス3名ぐらいでスタートせざるを得ない状況です。

将来的には、土木職、社会福祉士が不足していると現在は捉えております。

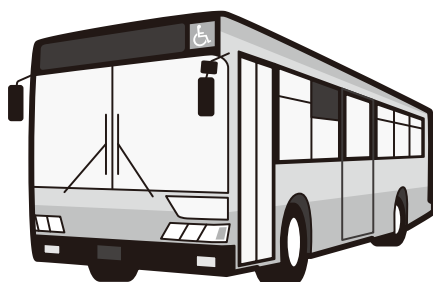
議員 ふるさと納税のPR強化とは具体的にどのようなものですか。

企画財政課長 5年度は、東京メトロ半蔵門線の車内にポスターを掲示し、スーパーの野菜売場に置いてあるフリーペーパーに町のPRと合わせた返礼品の記事を載せ、主婦層へのPRに力を入れました。

6年度も、寄附件数、寄附金額のアップにつながる、その時々合ったPRをしていきたいと思っております。

議員 公共交通もなんとか補助金で走っている状況で、町民の暮らしの足についてシステムを構築していただきたいと思っておりますが、なにか構想はありますか。

企画財政課長 地域の公共交通を持続可能なものとしていくため、市町村域を越えた交通網の活性化の見直し、近隣市町村とも協議、話し合いを持つ機会をつくっていくということです。



国民健康保険 特別会計

議員 一般会計からの法定外繰入れ3千万円ということは、他の保険組合加入者の事業が3千万円分なくなってしまう事で、被保険者の件と医療費が高額なのは致し方ない面もあります。が、食い止めないとどんどん大きくなっていく恐れがあります。今後の対策はありますか。

町長 法定外繰入れに関しては十分承知しています。昨年の議会でも税率をあげることで法定外は考えてないという答弁をさせていただきましたが、医療費が高額になる、また被保険者の負担が急激に上がりすぎてしまうことを懸念し、3千万円の法定外繰入れを決定したところです。

質 疑

健康保険課長 滞納をこれ以上増やさないよう収納率アップを目指し、適切に滞納整理をさせていただきま

えるような状況になった場合には毎年度税率についても検討をさせていただきたいと思えます。

議員 国民健康被保険者の方が健康になっていただければ医療にかからなくなるといふことで、生活習慣病の予防等に力を入れて対応させていただきます。

議員 滞納している方の実態調査、なぜ滞納してしまふのかという分析はしていますか。

税務住民課長 世帯内の総所得を基に計算しています。前年度所得を基に税率をかける算出しますが次の年に必ずしも同じ所得があると限らない、そういった方は高くて払えない、と相談も受けます。

健康保険課長 滞納をこれ以上増やさないよう収納率アップを目指し、適切に滞納整理をさせていただきま



健康貯きんクラブ

介護 保険 特別会計

議員 基金が増えた原因はなんですか。

健康保険課長 収納率の増加と、給付費の減額により基金への積立が可能となりました。

後期 高齢者 特別会計

議員 後期高齢者医療保険のなかに子ども支援、子育て支援は入りますか。

健康保険課長 子育て支援分については、後期高齢者医療広域連合に納める額になっていきます。今回の保険料の算出に当たってはその部分を見込み、後期高齢者医療広域連合から数値が示されておりますので、それにより保険料を試算しました。



みんなで健康ウォーク

一般会計

反対討論

松島 和子 議員

町独自事業として農業機械等整備事業で小規模農家への補助を拡大したり、ラジコン草刈り機を導入し、各区に貸し出せるようにしたりと努力なさっていることは評価するものです。

職員のみなさんは枠組み方式の予算編成のなかで創意工夫をした結果、財政調整積立基金が、令和4年度より1億5千327万7千円も増えています。

討

コロナ以降、各地の財政調整基金が増え、国の審議会では地方はお金があるのだから、補助を減らしてもいいのではという話さえ出てきています。

でもこれは余っているお金ではなく住民のために使うべきお金です。公民館の利用料をあげたりせず、学校給食や教材費の義務教育無償化へ向けた取り組み、全教室エアコンの設置、保育士や介護福祉士になりたという若者への奨学金、新規農業従事者への支援な

ど、もっともっと有効に使ってほしいと思い、よって予算案に反対いたします。

賛成討論

小川 清隆 議員

第2期総合戦略が4年目を向かえ、4つの政策分野の実現に向けた取り組みについて特に評価できる点を申し上げます。

政策分野1の「健康」では、オープンを迎える「みどりの広場」は、健康増進や憩いの場となり、世代を超えた交流の場となることが期待できます。

政策分野2の「子育て・教育」では、小・中学校特別教室の空調設備の整備や新たなデジタル教材の導入など児童・生徒の学習環境の充実や学習支援活動等に尽力されています。

政策分野3の「くらし」では農・商・工連携等による商品開発や情報発信を行うなどの企業誘致に向けた取り組みや地域経済の循環・雇用の拡大に期待します。

政策分野4の「くらし」では、人口減少対策として川島グリーンタウンの分譲は、若者の町外への転出を防ぐとともに子育て世代の転入者を呼び込むことで町の活性化につながると期待します。

学校建設も控えたなかで急激な財政状況の悪化を招くことがないよう計画的な財政運営をお願いし賛成いたします。

賛成討論

田邊 明佳 議員

余裕のない厳しい財政状況のなか、町民のために必要と思われる事業、児童・生徒のための通学路安全確保のための町道上市場・関戸線の歩道整備と併せた道路改良工事、老朽化に伴った仲町橋の橋梁架け替え工事の設計、町道や河川の維持管理のためのラジコン草刈り機の導入など、評価します。

ですが指摘要望事項にあるように、環境保全も含めた永続的な農業への課題、有害鳥獣対策、地域交通弱者対策、職員の処遇、人員の確保など、課題はまだ山積しています。

今後もより一層の町執行部と議会との連携をはかり、町民の住民福祉向上に努めることを望み、賛成いたします。

国民健康保険特別会計

反対討論

松島 和子 議員

国民健康保険は被保険者数が減ったり、一人当たりの医療費が増えたりしました。税率改正により、保険税が増額になりました。

町でも急激な増加は適当ではないと3千万円の一般財源繰り入れや5百万円の基金繰り入れを行ってくれましたが、これ以上引きあげたら、本当に支払い能力を超えてしまいます。

根本にあるのは、国が国庫負担率を引き下げ、加入者に負担責任を転嫁していることです。

国民健康保険はだれもが必要な医療を受けられる権利を公的に保証するための公的医療保険の一つです。しっかり責任を果たせるよう、国に対して知事会の訴える1兆円の繰り入れの要求に呼応して国民健康保険への大きな負担を求めるとともに、更なる繰り入れや大変なご家庭への町独自の控除などをお願いして反対の意見いたします。



みどりの広場

賛成討論

三橋優一 議員

年齢構成が高くなり、財政運営が厳しいことから保険税の税率改正をし、国民健康保険の加入者に負担を求めつつ、なお不足する財源を一般会計からの法定外繰入金を見込んでの予算編成となっていることは、やむを得ないところであります。また、医療費の適正化を図るため、データヘルス計画に基づく疾病予防事業への取り組みや、特定健診などの受診率向上に対する積極的な姿勢も示されています。

今後も、健康長寿のまちづくりを推進し、町民の健康寿命の延伸と、安定した財政運営を願い、賛成いたします。

介護保険特別会計

反対討論

松島和子 議員

介護保険特別会計は、基金の繰り入れや所得段階の変更に伴い、低所得者を中心に多くの方の保険料が下がるのは喜ばしいことだと思います。

しかし、国はケアマネージャーが担当する利用者の数を増やすことや、訪問介護の報酬の引き下げを行うことを決めました。

この町で長く在宅で暮らしていきたいお年寄りの尊厳を守り、家族の負担を減らすという趣旨に逆行するような施策で、介護保険料を払っているのに介護が受けられないという不安が現実のものとなるようで、容認できませんので反対いたします。



賛成討論

島貫孝 議員

65歳以上の第1号被保険者は減少していますが、後期高齢者人口は増え、介護サービスが必要となる方の増加が見込まれるなか、介護保険の給付実績や認定者数の状況を踏まえ介護給付費等を適正に算定し、介護給付準備基金からの繰り入れにより、保険料を引下げるとともに、低所得者に配慮した予算編成になっていることは、大いに評価するところであります。

また、各地区での介護予防事業や認知症対策事業への取り組みなど、地域包括ケアシステムの推進に対する積極的な姿勢も示されております。

今後も、すべての町民や地域の仲間が健康とともに支え合うまちづくりを推進し、安定した財政運営を願い、賛成いたします。

後期高齢者医療特別会計

反対討論

松島和子 議員

町は窓口業務だけで、独自には決められないということですが、国は全世帯対応型持続可能な社会保障制度を構築するためという名目で、出産一時金にかかる後期高齢者医療制度からの支援金の導入、後期高齢者医療制度における負担率の見直しなどを行うことを決めました。

国がお金を出さなければ、決められた予算を子育て支援と高齢者医療での奪い合いをするという形をとるしかなくなってしまう。負担増を国民に押し付けるのではなく、社会保障の充実をしっかりと求めていきたいと思ひ反対いたします。



賛成討論

米倉英希 議員

町では広域連合の決定に基づき、保険料の徴収や給付にかかわる各種申請の受付事務などが行われているところであります。

保険料率については、法律に基づき2年ごとの見直しとなっており、高齢化の進展により被保険者や医療費が年々増加していることから保険料を令和6年度から引きあげることとなり、町が徴収し広域連合に納付する費用が予算計上されており、公平性の確保と低所得者の負担への配慮がされていると判断できます。

また、保健事業においては、人間ドックの助成事業を引き続き実施し、高齢者の健康管理に努めるとともに、広域連合との連携により健全な財政運営や事業運営が行われているものと考え原案に賛成いたします。

予算審査特別委員会審査結果報告

委員長 伊原 邦雄

委員会構成

委員長 伊原 邦雄

副委員長 田邊 明佳

// 小川 清隆

// 久我 眞澄

委員は正副委員長を除いた議員全員

審査結果

慎重審査の結果、令和6年度陸沢町一般会計及び3特別会計並びに下水道事業会計予算については、指摘要望事項を付して、それぞれ原案通り可決することを決定した。

指摘要望事項

(1)町の主要産業である農業は、資材の高騰や高齢化と後継者不足により厳しい状況となっている。町の環境保全及び将来に向けた永続的な農業を推進するため、新規就農者の育成及び担い手確保を目的とした小規模農家へのさらなる支援に努めら

(2)令和4年度決算審査特別委員会の指摘要望事項でも触れているが、拡がりを見せる有害鳥獣の被害、特にイノシシが及ぼす影響が大きく、他町に比較

し、捕獲数が増えない状況である。町民の安心・安全及び農作物への被害など、憂慮すべき事態の打開に向け、捕獲実績向上のため、猟友会とさらなる連携を図り、捕獲従事者の在り方や環境整備体制を今一度精査し、取り組まれない。

(3)地域交通弱者対策については、現在、町も各種補助等を行っているが、さらなる拡充と、持続可能で地域の特性に応じた交通手段の確保に向けて、町が主体となり、事業者及び関係機関と連携し、交通手段の確保に努めら

(4)近年、町の予算における人件費が増加している一方で、職員の中途退職者が増えている。これは経験を積んだ職員が減少することとなり、ひいては住民サービスの低下につながるものであると考えられる。そこで、一般職専門職に限らず、町職員の安定的な人員確保のため、さらなる働き方改革、職場環境の改善に努められたい。

(5)町の財政状況は依然として厳しいが、今後の学校校舎建設に当たっては、防災拠点としての機能を見据え、限られた予算のなかでの創意工夫及びより一層の町執行部と議会との協議、連携を図りたい。また、若者定住施策を推進するに当たり、子育て支援事業の執行を遺漏なく進めることが重要であり、効率的かつ効果的な予算執行と人員配置に努められたい。



一般会計

(議案第1号)

睦沢町監査委員条例の一部を改正する条例の制定

地方自治法の一部を改正する法律が令和5年5月8日に公布され令和6年4月1日より施行されることに伴い、これらの規定を引用しているか所に条のずれが生じたため、所要か所の整備を行うものです。なお、本条例の内容に変更ありません。

(議案第2号)

睦沢町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院勧告及び千葉県人事委員会の職員の給与等に関する報告及び勧告に基づき、期末手当について一般職の職員の給与に関する条例の一部改正と同様の改正をするものです。

(議案第3号)

一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

令和5年人事院勧告、令和5年千葉県人事委員会の職員の給与等に関する報告及び勧告により、給与及び期末手当について一部改正するものです。主な内容は、給料月額並びに勤勉手当の引きあげです。

(議案第4号)

睦沢町農業活性化推進基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定

地域の担い手である集落営農組織を対象に、施設整備や農地の効率的な活用を目的として平成25年に設置されました。

(議案第5号)

睦沢町介護保険条例の一部を改正する条例の制定

介護保険法の規定により3年ごとに介護保険事業計画を策定し、65歳以上の第1号被保険者の介護保険料の見直しを行っており、令和6年度から令和8年度までの第9期介護保険事業計画の策定により保険料率等の見直しを行うものです。

(議案第6号)

睦沢町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定

3年に1度の介護報酬にかかる改訂と併せ、指定居宅サービス等の基準が見直しされ指定居宅介護支援事業所のケアマネージャーが取り扱う件数を35から44に改正をするものです。

(議案第7号)

睦沢町空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

上位法令である空家等対策の推進に関する特別措置法の改正が令和5年12月13日に施行されたことに伴うもので、本条例の内容に変更ありません。

(議案第8号)

町道路線の廃止及び認定変更

下之郷字餅田地先に存する町道705号線は全線払い下げにより廃止を行うものです。

妙楽寺字日吉森地先に存する町道1161号線は台風13号により被災したのり面を県営の災害関連緊急治山事業で実施するにあたり事業の影響範囲となるため廃止を行うものです。

川島字前原地先に存する町道382号線は一部払い下げにかかる廃止及び認定変更を行うものです。

内容は、期末手当の率を年間0.10月分の引きあげです。

支援を行えるように改正するものです。

のです。

補正予算

(議案第9号)

令和5年度陸沢町一般会計補正予算(第7号)

2億2千299万6千円を追加し、補正後の予算額は歳入歳出それぞれ42億7千380万2千円とするものです。

主な歳出の内容は将来の学校建設に向けた教育施設整備基金、福祉振興基金及び、健全財政堅持のための財成調整積立基金、若者定住促進基金です。戸籍法の改正に伴い電算システム改修委託料、障害福祉費は、利用者が増えたことにより扶助費が増額。児童福祉総務費は、管外保育委託料増加です。保険衛生総務費は、医療機関への物価高騰対策支援金を追加するものです。農業振興費では、有害鳥獣駆除員報償を増額しました。

歳入については、ふるさと納税において大型寄附金1件分、また、企業版ふるさと納税についても3社からの寄附金の追加です。

(議案第10号)

令和5年度陸沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

4千888万2千円を減額し補正後の予算額を歳入歳出それぞれ10億6千651万円とするものです。

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴う周知広報事業及び出産育児一時金が50万円に引きあげられることによる補助金の追加です。

(議案第12号)

令和5年度陸沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)

1千501万7千円を追加し補正後の予算額を歳入歳出それぞれ8億8千589万8千円とするものです。主な内容は令和4年度からの繰越金の一部を介護保険特別会計介護給付費準備基金への積立等です。

令和5年度陸沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

326万円を減額し補正後の予算額を歳入歳出それぞれ1億2千452万5千円とするものです。

主な内容は後期高齢者医療、広域連合納付金は、保険料及び保険基盤安定負担金の実績見込みによる減額です。

(議案第19号)

陸沢町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

氏名 飯塚 史美代 氏

(議案第20号)

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

氏名 村松 恒雄 氏

(議案第21号)

固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

氏名 今関 雄一 氏

(発議案第1号)

陸沢町議会議員の期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例の制定

人事院及び千葉県人事委員会の勧告に準じ、特別職及び一般職の期末手当等が引きあげられることを受け、議案第2号と同様に、陸沢町議会議員の期末手当の率を0.10月分引きあげるものです。

(発議案第2号)

陸沢町議会改革特別委員会設置

地方自治法第109条及び陸沢町議会委員会条例第5条の規定により、陸沢町議会改革に関する調査・検討を行うもので、構成は陸沢町議会議員、設置期間は議員の任期とするものです。

令和6年第1回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等		議員名等		審議結果		田	三	松	島	小	久	伊	田	中	市	米	麻
						中	橋	島	貫	川	我	原	邊	村	原	倉	生
						リ	優	和	孝	清	眞	邦	明	重	重	英	安
						工	一	子	孝	隆	澄	雄	佳	勇	光	希	夫
議案	第1号	睦沢町監査委員条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第2号	睦沢町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第3号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第4号	睦沢町農業活性化推進基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号	睦沢町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号	睦沢町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号	睦沢町空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号	町道路線の廃止及び認定変更について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号	令和5年度睦沢町一般会計補正予算(第7号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10号	令和5年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第11号	令和5年度睦沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第12号	令和5年度睦沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第13号	令和5年度睦沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14号	令和6年度睦沢町一般会計予算	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第15号	令和6年度睦沢町国民健康保険特別会計予算	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第16号	令和6年度睦沢町介護保険特別会計予算	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第17号	令和6年度睦沢町後期高齢者医療特別会計予算	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第18号	令和6年度睦沢町下水道事業会計予算	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第19号	睦沢町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第20号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第21号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案	第1号	睦沢町議会議員の期末手当支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	賛成多数	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第2号	睦沢町議会改革特別委員会の設置について	可決	全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席 除：除斥 議長は評決に加わらないため「-」で表示

町政の課題を問う

一般質問

田邊明佳 議員



環境保全と農業の将来をどう考えるか

町長 多岐にわたる問題・課題に対し様々な政策を実施しています

主要産業である農業は、様々な要因により経営が困難になりつつあります。農業は環境保全として、行政がやるべき道路に面したのり面の除草作業や治水などに大きく寄与しています。町の農業は耕作地の減少、耕作放棄地の拡大が予想されますが、農業の将来についてどう考えていますか。

町長 農業を衰退させずしっかりと守っていかねければならないという思いで小規模農家にも農業機械や生産施設等の整備にかかる補助金を受けやすくするため、要綱を見直し、エネルギー価格高騰緊急対策支援事業及び肥料等価格高騰対策支援事業を行い、道路等の草刈り作業が農家の負担増となっていることから、リモコン式草刈り機を購入し、貸出しができる体制を新年度に整えていきたいと考えております。

議員 町職員は、日頃より多くの業務、町民対応に追われており、様々な事情により退職者もいると聞き及んでいます。職員の不足は、公共サービスの質の低下につながりかねず、職員の確保は大きな課題です。職員が生

き生きと働き続けられる働き方改革が必要と考えますが。

町長 新規採用職員へのケアに努め、会計年度任用職員や任期付職員、再任用職員を登用し、ストレッチエックや研修を充実させていきます。

議員 現在全国的に給食無償化の話が出ています。陸沢町で給食の総事業費は71%ほど公費負担となっています。給食費無償化よりも、無償とされるべき義務教育にかかる教材費の無償化をすべきではないですか。

教育長 限られた予算のなかで優先順位をつけたなかで取り組んでまいります。

町長 まちづくりの根本は教育にあります。ソフト部分に関して力を入れるように、教育委員会のほうに指示を出したいと思っています。

小川清隆 議員

具体的な有害鳥獣対策は

町長 個体数管理、侵入防止対策、生息環境管理に努めます

有害鳥獣による作物への被害が深刻化するともに、交通事故等が多発し、住民の生命及び財産が脅かされています。具体的にとどのような対策に取り組んでいますか。

農地や竹林の下刈り、収穫しない野菜や果物の適正処分等の実施を促し、被害低減に努めます。また、狩猟免許取得に関する補助金の拡充や、取得後速やかに従事者として携われるように、猟友会と協議も合わせて進めていきます。

町長 年間を通して猟友会と連携のもと、箱罠、くくり罠、銃器による捕獲を実施しています。国や県の補助事業を活用し、農地を囲うように金網柵や電気柵の設置を行っています。耕作放棄地の解消、

刺しまでに従事者に1万円、解体・処分は会計年度任用職員に約4千800円。長南町は、捕獲により6千円を従事者に、捕獲した以外の方に止め刺しを頼むと止め刺し代が6千円、解体・処分は従事者にプラス3千円。長南町は、捕獲から処分までを全て従事者に一括して1万6千円。茂原市は、捕獲まで従事者に1万円、その後は民間事業者に引き渡し処分。財政を圧迫していることは当然危惧されますが、現段階では報償費の額をかえる考えはありません。先進事例を積極的に取り入れて、広域的連携も視野に入れながら危機感を持って軽減に努めます。

報償金は、1頭当たり、捕獲から止

その他の質問事項
○選挙公約について

町政の課題を問う

一般質問

久我眞澄 議員



町政1期目の総括と今後の取り組みは

町長 おおむね公約を達成、2期目に挑戦する決意です

町長就任以来1期目は、余すところ4か月程となりました。この間、厳しい財政運営を強いられる状況にもかかわらず将来を見据えた教育施設整備基金及び財政調整基金など着実に積みあげています。また、ようやく収束してきたコロナ禍ですが多様な対応が求められたなか、全職員一体となって素早

い措置が行われました。私は、以上のことはもとより、その行政手腕を高く評価しています。

ついては、町長として1期目の総括はどのようなものとなるかを伺います。そして、今後の町政に対する取り組みについても伺います。

町長 この1期4年間を総括してみますと、おおむね公約を達成できたのかなと思っています。

学校建設については、財政面から基金の積み立てに取り組んでおり、ようやくスタートラインに立ったところだと思います。具体的には、今後の検討を進めたいと思っています。

農業・商工業の振興については、地域の維持・活性化を図るため農地を確保しつつ集積・集約し、農業振興地域におい

ても実情に応じ柔軟な土地利用需要を迅速に進められるよう引き続き関係機関に要望していきます。

防災対策については、自主防災組織の底上げを図ります。ふるさと納税については、PR活動と合わせ返礼品の掘り起こしなどに力を入れていきます。

議員 2期目を目指す熱き決意を伺います。

町長 皆様方と話をしたなかで、様々な分野で様々な陸沢町らしさを追い、そして今も未来も「いろんな笑顔であふれるまち」陸沢をつくりたいと思います。

二期目の町政運営に挑戦します。

松島和子 議員



町民の声にこたえて学校給食無償化を

町長 学校給食無償化の前に教材費の負担軽減に力を入れたい

私たちが行ったアンケートで6割の方が生活が苦しくなっているという回答があるなかで、学校給食を無償化してほしいという署名が249筆集まりました。近隣の市町村でも、学校給食無償化が進んでいますが、どう考えていますか。

和5年度からは県補助事業を活用し第3子以降の給食費無償化も行っており減農薬・減化学肥料のむつざわ米を公費で提供しています。現段階では完全無償化は難しいです。

議員 担当課は枠組み予算のなかで、最大限努力していると思います。近隣を調査したところ、どの町も人口が減り、無償化に取り組んでいるようです。若者定住、子育て支援、農業活性化のためにも無償化に取り組んでほしいと思いますが、町長はどう考えますか。

町長 私の考えとしては、給食費無償化の前に教育格差の部分に力を入れたい。予算が付くのであれば教材費かなと思っています。

免許を返納するとこの町で暮らせないと

という切実な声をたくさん聴いています。今後どうしていくとお考えですか。

町長 公共交通は大問題だと認識しています。「暮らしの足」や福祉タクシーも活用してもらっていますが、新たな交通手段の検討は必要なことだと考えています。

子どもの遊び場や子育てサークルへの支援はどう考えていますか。

町長 みどりの広場を町民が自由に使える公園とし遊具や遊び道具も用意したので活用してください。

福祉課長 子育てサークルは親同士の交流、情報交換など必要な存在なので、補助金を計上します。

その他の質問事項
○防災対策について

町政の課題を問う

一般質問

島貫 孝 議員



不登校の原因は

教育長 勉強したくない、漠然とした不安などで

小・中学校において、現在、様々な事情により不登校となっている児童・生徒がいると聞いています。個人が特定されない範囲、公表できる範囲で、主な原因は何でしょうか。
教育長 まず年間30日以上の長期欠席のなかで、病欠、経済的理由、不登校、その他があります。不登校は小学校で

4名、中学校で8名おり、主な原因については、小学校では勉強をしたくない、友人関係をめぐる問題、漠然とした不安などです。中学校では、同じく勉強したくない、また漠然とした不安、それから家庭の都合などになっていきます。
議員 登校を希望するのを前提として、教育委員会が行っている登校へ向けた対策などあれば、教えてください。
教育長 不登校に陥る多くの児童・生徒は、心になんらかの大きな傷を負っていることが多く、励ましよりも寄り添う存在、先導者よりも伴走者が必要としているケースが多いです。小・中学校では、それぞれの家庭に合わせ、担任による本人や保護者との情報共有として定期的な電



話相談や、場合によつては家庭訪問なども行っております。睦沢小学校には、児童の居場所づくりとして「ひだまり」という場所を設けて、学校とのつながりをなくさないよう取り組みも行っております。
本人に寄り添い、共感し、気持ちを前向きに伝えていくためには、やはり多くの関係者と、それから時間が必要となります。

田中リエ 議員



担い手不足問題 課題が山積

町長 多様な人材の受け入れを推進していく

高齢化、後継者不足等農業者には課題が山積されています。農業を守っていくには新規就農者を守っていくべきだと考えています。
町長 農家戸数従事者のいずれも減少傾向にあることから担い手の確保、育成が重要になると考えています。農業生産法人、大規模農家に限定するのではなく兼業農

家や半農半Xなど多様な人材の受け入れを推進しています。新規就農希望者には圃場や居住先のアっせん、支援制度の紹介、相談できる窓口体制ができております。
議員 担い手不足の問題は農業の問題だけにとどまらず、道路、水路などの草刈り作業にも影響し、町の景観、交通安全面にも関わってくる問題になっています。この状況をどうしていくのかまたリモコン作業機導入を考えているとのことですが、実際使用する方のことを考えるとものうちよつと踏み込んだ早い対策を考えていただきたいです。
産業建設課長 リモコン式草刈り機について大変高価なもので高齢者にも使ってもらえるように講習会等を予定しており

ます。ケガ等がないよう保険にも入ってもらうように指導していきたいと思っております。
※半農半X
農業と様々な仕事を組み合わせ、自分の好きなこと、やりがいのある仕事をするライフスタイルのこと

議会活動日誌

月日	行事内容	月日	行事内容			
2月	1日	長生広域議会第1回定例会(2日、19日)	3月	1日	議会第1回定例会(～8日)	
	3日	歓喜寺節分会		4日	厚生文教常任委員会	
	5日	長生郡市議員会第2回地区交流会		5日	予算審査特別委員会(～7日)	
		一宮聖苑組合第1回定例議会		9日	睦沢中学校卒業式	
	6日	山梨県身延町議会行政視察		12日	健康づくり推進協議会	
	7日	老人クラブ連合会新年会		15日	睦沢小学校卒業式	
	8日	議会第2回臨時会		18日	環境審議会	
		厚生文教常任委員会		19日	睦沢こども園卒園式	
	9日	農業再生協議会		22日	例月出納検査	
		後期高齢者広域連合第1回定例会		24日	長生グリーンライン開通式典	
	11日	建国祭		28日	議会だより編集特別委員会	
	13日	長南町ガス事業運営協議会			厚生文教常任委員会	
	16日	議会運営委員会・全体会議		4月	8日	睦沢こども園入園式
	20日	九十九里地域水道企業団理事会			9日	睦沢中学校入学式
21日	国保運営協議会	10日	睦沢小学校入学式			
22日	千葉県町村議会議長会第3回定例会	11日	議会だより編集特別委員会(12日、19日、26日)			
26日	例月出納検査	16日	町商工会青年部通常総会			
27日	高齢者保健福祉計画推進委員会	25日	例月出納検査			
28日	かずさ有機センター運営協議会	30日	厚生文教常任委員会			

むつざわ議会だより第179号の一部訂正について

7ページ下段にあります、令和6年第1回臨時会 議員別表決結果一覧中、議案第1号「睦沢町監査委員の選任について」で、市原重光議員の欄の「○」は本人が採決に加わらないため「退」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

議会を傍聴しませんか

また、インターネットでもご覧いただけます。

6月5日(水)9時00分から
開催の予定です。

詳しくは、議会事務局 ☎44-2510へお問い合わせください。

睦沢町「Slow for Kids 宣言」

睦沢町では、通学時を主とした子供たちの姿を見かけたら、車は、すみやかに減速し、子供たちが安心して通行できるように、できるだけゆっくりした速度(目安として20キロ以下)で通り過ぎるように心がけます。



編集後記

令和6年1月石川県では地震による甚大な被害が発生し、睦沢町に於いても度々地震が起きています。身体が揺れに慣れてきたような感じがしています。「天災は忘れた頃にやってくる」自然災害は、いつ起こるのかわかりません。日頃より各々が、避難ルートの確認、配慮を必要とする方々への支援等を考える必要があると思えます。

最近、田舎ならではの交流など、希薄になっているような感じがします。ご家族でも話し合ってみてください。

この議会だよりが皆様の手が届く頃には、水面に美しく緑が広がっているのではないのでしょうか。美しい風景を守りつつ発展していく町になればと私は思います。

今後も、議会だよりづくりに努力してまいります。

田中リ工 記